

照陽の家だより

〒683-0812
米子市角盤町3-124-3
TEL 0859-21-8151

暑中お見舞い申し上げます。 第2回運営推進会議開催

毎日35度越えの暑さが続きます。利用者様も職員も水分補給の声掛けを行いながら何とか過ごしていますが皆さん、いかがお過ごしですか？さて、去る7月19日（金）に令和6年度第2回運営推進会議を開催しました。出席者は米子市長寿社会課より2名様、また運営推進委員の方々5名様、職員3名の10名です。今回はご縁があり米子警察署係長の家納竜馬様より「特殊詐欺の現状と対策について」をテーマにご講演頂きました。現在、鳥取県で74件、3億円以上の被害が発生している。SNSを使用しての投資詐欺、また相手の感情につけ込むロマンス詐欺、架空料金請求詐欺など・・・自分は騙されないと思ってもその手口は巧妙で思わず被害に遭うケースが増えていると話され、その対策についてご教授頂きましたが一番大切な事は身近な高齢者へ関心を持ち普段の人間関係をさらに築いていく事が重要だと言われました。人間関係が希薄になりまた独居、高齢者世帯が増加傾向にある昨今、地域の在り方について考え直さねばならない事を実感しました。次回は9月20日（金）開催を予定しています。



コロナ拡大傾向にある中、感染対策訓練を実施しました。

照陽の家年間計画に予定していた感染対策訓練を実施しました。今回は個人防護具の着脱の演習を行いました。職員同士2人1組になり、お互い出来ているか確認を行いました。手袋やガウン等は表面が病原体で汚れている可能性があるため、脱ぐ時、外す時が重要です。訓練をくり返し職員一人一人が意識向上を図り感染が起きた時に速やかに対応が出来るように備えています。



お誕生日おめでとう!



（お詫びと訂正）
令和6年7月号におきまして鳥取看護大学の実習期間を6月16日～19日の4日間と記載しておりましたが正しくは6月17日～20日の4日間です。お詫びして訂正致します。

外出支援による社会参加 いきいきした笑顔満開!

7月20日と27日の土曜日に境港にある海とくらしの史料館に出掛けてきました。サメのはく製の展示がしてあり今にも蘇って私たちに食べにきてしまいそうな迫力に皆さんびっくり!!マンボウのはく製のちょぼりんの可愛さに癒されハリセンボンのアーチに思わず顔がほころび会話が弾みました。



7月12日（金）天満屋で開催されていた「食パラダイス鳥取県夏の味まつり」に参加しました。会場には沢山の鳥取の名物が並んでおり、食欲を掻き立てられました。利用者様も土産に購入されたり、気になるスイーツを食べられて過ごされました。



照陽の家には訪問看護ステーションハートケアがあります。
訪問看護とは看護師がご自宅を訪問し看護ケアを提供し療養生活を支援するサービスです。

こんにちは！ 訪問看護ステーションハートケアです。

今年の暑さは特別です。救急搬送のニュースが毎日のように聞かれます。私達も訪問するたびにエアコンの様子や水分補給の事など声掛けして帰りますが心配が募ります。コロナ感染も拡大傾向にありますが**食中毒にもご用心**。今回は予防する加熱ポイントについて振り返りを一緒にお願ひします。**食中毒を防ぐには「つけない、増やさない、やっつける」**という事が大事です。夏場は特にこの3原則を意識して普段以上に注意を払わなければなりません。例えば皆さんは残った味噌汁を温め直す時にも気を付けるポイントがある事をご存じでしょうか？料理の温め直しの目安は75℃以上です。味噌汁やスープなどは、沸騰するまで加熱しましょう。味噌汁を沸騰させると味噌の香りが飛んでしまうため沸騰直前で火を止めるとよく言われていますが沸騰するまで十分加熱した方が食中毒の予防になります。味噌汁は常温で置いておくと傷みやすいため必ず冷蔵庫で保存して下さい。食中毒、熱中症に気を付けて体調健やかに清々しい秋をお迎え下さいね。